

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ

ウィークリー
2016-2017

Rotary



■創立 1980.6.12

事務所 ㊚564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>例会場 新大阪江坂東急REIホテル
㊚564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：井伊圭一郎 幹事：長屋 興 会報委員長：木田 昌宏



人類に奉仕するロータリー

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第 1629 回 例会 平成 28 年 9 月 5 日

卓 話【クラブフォーラム】矢倉クラブ奉仕理事

今週の歌

「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

次

会長挨拶

井伊会長



本日のお客様は7月31日(日)万博グラウンドで行われたクラブストーリーカップの主催者である一般社団法人クラブストーリーの榊田佳明さんにご挨拶に来られています。後ほどご挨拶よろしくお願い致します。

本日は皆様方にご報告がございます。7月29日にご逝去された澁谷元会長エレクトの理事欠員の補填についてでございます。

吹田西ロータリークラブ細則第1条第3節により理事並びにその他の役職に生じた欠員は、残りの当該年度被選理事会員の決定により補填することになっています。8月8日(月)持ち廻り理事会でパスト会長に一任する件で理事会協議が決定いたしました。

その結果、8月22日(月)例会終了後、選考委員会を開催し、会長エレクトに、現副会長の荻田倫也さん、後任の副会長に大藤辰弘会員が9月1日

新世代の為の月間

次週 第1629回 例会予告 平成28年9月12日

卓 話 交通安全について
吹田警察 松田浩治郎 警部補
岩瀬 吉晴 警部補

付けで就任することが決まりました。よろしくお願い致します。

7月29日(金)にご逝去された澁谷元会長エレクトの奥様に長屋幹事と共に、吹田西ロータリークラブ慶弔規定による御供え、昨年度の皆出席の記念品、他書類をお持ちし御挨拶させていただきました。皆様方にどうぞよろしくお願いくださいとの事でございます。

8月26日(金)はクラブ奉仕担当の炉辺談話、本日は社会奉仕担当の事業所献血を実施致しました。後ほど委員会報告がございます。

最後に先週8月27日(土)地区ロータリー財団セミナーが大阪 YMCA 会館で行われました。堀ロータリー財団委員長と出席いたしました。地区から木田国際奉仕委員長、瀬川ロータリー財団補助金小委員会委員が出席されました。内容につきましては来月の会長挨拶、ロータリー財団の卓話で報告させていただきます。これで会長挨拶と致します。

次 ゲスト紹介 親睦活動委員 近藤委員

榊田佳明 様
(株)オフィステーパーク代表取締役社長兼 CEO

榊田佳明 様 ご挨拶

いつも大変お世話になりまして誠に有り難う御座います。此の度は「第3回 CLUBSTORY カップ 東日本大震災復興子どもサッカー大会」に多大なるご協力とご支援を賜りまして心より厚く感謝を申し上げます。貴社のお力添えにより、岩手県陸

前高田市、宮城県東松島市、福島県いわき市のサッカー少年、保護者をはじめ一緒に交流をした関西のサッカー少年たち大人たちにも沢山の笑顔と夢を贈ることが出来ました。

あっという間の3日間でしたが、子供たちはサッカーができる空間、一緒にプレーできる仲間、そして共にサッカーを楽しめる時間、そんな大切な事をお互いが共有し合える学び多き2泊3日間となりました。

子ども達の明るい未来と夢と笑顔をスタッフ一同願ひ、今後も継続し活動に励んでいくことを皆様方にお約束します。第3回、第4回、第100回と、このCLUBSTORYカップにご支援ご協力賜れますようよろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

幹事報告

長屋幹事

1. 地区よりロータリー財団100周年記念シンポジウム開催のご案内が届いております。当日はジョン・F・ジャームRI会長もご出席されます。回覧致しますので、参加ご希望の方はお申込み下さい。
2. 本日例会後理事会を開催致します。理事の方はご出席ください。

出席報告

出席委員会 佐藤委員長

- 会員数 49名
- 来客 1名
- 出席会員数 35名
- 本日の出席率 77.78%
- 8月1日の出席率(メーキャップを含む) 100%

社会奉仕委員会

清水理事



・献血の報告

本日29日株式会社ビケンテクノ様にて今年度最初の献血が実施されました。

参加者は井伊会長、堀会員、本田会員、河邊会員、橋本徹也会員、清水で梶山会員も会場に来て頂きました。今回献血が出来たのは橋本徹也会員と堀会員の2名でした。

激しい雨の中、ご協力頂きありがとうございました。皆様献血のできる健康な身体を維持出来るよう頑張りますよ！

・クリーンデーのご案内

今週9月1日(木)は江坂協議会主催のクリーンデーです。

7時30分に大同生命ビル横の江坂公園前に集合下さい。多くのご参加お待ちしております。

クラブ奉仕委員会

矢倉理事



2016年8月26日炉辺談話のご報告

磯一はなれにて 参加者24名

「2016年規程審議会の決定に対する対応について」というテーマで意見交換を行いました。

2016年4月シカゴにおいて、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定がなされ、7月1日から有効となっています。

クラブとしては、規程審議会が承認した新しいオプションを取り入れてクラブ細則を修正することが可能となりますが、変更を加えないこともできます。

そこで、

①例会の頻度、形式

②クラブ入会金

について、意見交換を行いました。

現状に満足しているということで現状維持の意見が多数でしたが、

早朝例会も検討してはどうかとか、

入会金の減額を検討したらどうかなどいろいろな意見がでました。

9月5日には、同じテーマで、クラブフォーラムが開催されますので、よろしくお願い致します。

ロータリー財団委員会

堀委員長

本日、郷上会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会

西村委員長

本日、矢倉会員より特別寄付を頂きました。これまでに合計24名の皆様から寄付をいただいています。ご協力ありがとうございました。来週は鄭海蘭さんが受付に立ちます。

スリランカへ行くメンバーへのお知らせ

小林会員

請求書が届き次第、旅費を振込み下さい。

9月12日に結団式を行いますのでよろしくお願い致します。



- ◎矢倉会員 炉辺談話に沢山お集まりくださりありがとうございました。
- ◎宮川会員 会員増強、ご協力をよろしくお願ひします。
- ◎新井会員 炉辺談話で食事に文句を言いましたが今日は美味しくいただきました。

本日のニコニコ箱 9,000 円
 累計のニコニコ箱 203,000 円



卓話 1, 【会員増強及び拡大月間に因んで】

宮川委員長



8月、ロータリーの運営上、継続的に発展をとげる為に最も大切な「会員増強及び拡大月間」です。各奉仕活動の推進にとりましても、最も大切な要素となります。そこで、本年度委員長を仰せ付かつております宮川ですが、副委員長が瀧川パスト会長、委員が鈴木パスト会長と層層たるメンバーであることを心強く思っております。

本年度2660地区、松本進也ガバナーのガバナーメッセージによりますと、会員資格や入会金等クラブに裁量権を与え、クラブの自主性を重んじる議決がなされ会員増強の一環であると報告はされていますが、今年度には、多分間に合わないと考えます。また、本年度RIが推奨する

「ロータリー戦略計画」では、
 1) クラブの活性化とサポート、
 2) 人道的奉仕の重点化と増加、
 3) 公共イメージと認知度の向上、を三本の柱とし何れも会員基盤の強化を目差しております。

そこで、吹田西RCの本年度の増強目標としましては、純増2名を目指しますが、一般論としまして年間に平均5%から10%の移動があるようですが、そうしますと当クラブでは4名、5名の増員を目標にする必要があります。因みに地区の委員会も本年度純増2名を目標にしておられます。

会員増強は、3つの分野から成り立っていると言われます。まずは、1) 現会員の退会防止、2) 新会員の勧誘、3) 新クラブの結成です。そこで、本クラブは退会防止に関しては、現在までの蓄積で、社会奉仕活動、国際奉仕活動や会員間の友好

を高める活動、即ち、ゴルフ同好会や野球同好会、俳句同好会始めクラブ活動も活発に行われており、会員各位が積極的に参加をされているように見受けて居りますし、その結果、吹田西ロータリークラブとしては出席率も100%を維持出来ている良い環境にあると理解しております。魅力あるクラブと信じ、当委員会としては、退会防止は改めて本年度の具体的なテーマにする必要性は考えておりません。それぞれ積極的な活動をお願い致します。

次に、会員増強には新会員を勧誘する内部拡大と、新クラブの結成を図る外部拡大がありますが、外部拡大は、過去に江坂クラブを設立した実績がありますので責任は果していると考えまして、本年度の本クラブとしましては内部拡大、即ち、クラブの区域内で職業分類を代表される方々にご入会を頂きクラブの会員増強にご協力をお願い致します。

実は、日本のロータリークラブでは1996年に129,568名が在籍していましたが、20年後の2016年では89,215名へと31%減少しているようです。

第2660地区では1996年5,591名、2016年では3,658名と、同じく34%減少しています。

当クラブとしましては、1996年は63名居りましたが、2016年46名へと27%減少しましたが、現在は49名と3名の改善です。ここ1、2年の増強委員会の成果の賜物です。

実は、国際ロータリーとしては毎年16万人が出入りし、120万人を維持されており、状況は変わらないようです。

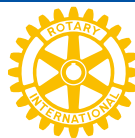
このような状況では、日本のロータリークラブは会員増強が最大のテーマでしょう。ご理解をよろしくお願い致します。

そこで対策としまして、

I、グローバルで不透明な社会が急速に訪れた現在の社会環境では専門分野以外の情報を広く共有することが本当に大切な時代です。その点、ロータリークラブは利害関係無しに異業種の方々と広く情報を共有でできる素晴らしいコミュニティーです。資格要件を満たし活躍されている有望な若い方に、このような素晴らしいコミュニティーの紹介にご協力を宜しくお願い致します。

II、前年度の「増強及び拡大委員会」尾家委員長からの申し送りでもございます「女性会員の増強」のご協力をお願いします。

実は、女性会員に関しましては、多難な経緯を経て、1989年の規定審議会で賛成328票、反対117票で三分の二以上の多数でadult male persons(成年男子)の条件が廃止されました。お



陰さまで本クラブにも素晴らしいお二人の女性会員がご入会いただきご活躍いただいております。今年度は特に女性会員の増強にもご協力をお願い致します。

Ⅲ、昨年度は12月に「友人紹介例会」を開催頂きまして、7名の方にご参加頂き、その中から、清水良寛様にご入会を頂きました。本年度も瀧川副委員長にも相談を致しまして開催を予定致しておりますのでプログラム委員会とも相談をさせて頂きませんが、お知り合いの方のご紹介のお心づもりを宜しくお願い致します。3つの考えを紹介しまして「増強及び拡大委員会」からのご挨拶とさせて頂きます。

卓話2,【私の職業】

水谷会員



自己紹介

1967年7月18日生まれ 49歳
 1988年札幌東急ホテル入社
 1990年 東急ホテルチェーン札幌営業所
 2003年 東急ホテルズ本社
 2007年 名古屋丸の内東急イン
 2010年 ホテル東急ビズフォート那覇
 2014年 下関東急 REI ホテル
 2016年 4月 新大阪江坂東急 REI ホテル

新大阪江坂東急 REI ホテル概要

大阪の南北を結ぶ大動脈、地下鉄御堂筋線が走る街、江坂。梅田中心部やミナミの繁華街への移動も便利でユニバーサル・スタジオ・ジャパンへも30分圏内と、ビジネスに観光に抜群のアクセスです。地上14階、地価2階 客室数363室 レストラン120席 宴会場は着席250名 立食で400名様対応しています。

東急ホテルズの歴史（ビデオ放映）

1992年バブル崩壊により業績が悪化、相次ぐホテルの閉鎖、2001年には東急ホテルチェーンの一部上場廃止、東急電鉄の子会社となった。2005年には、東急ホテルチェーンと東急インチェーンが統合して「東急ホテルズ」が誕生した。阪神大震災やリーマンショック、東日本大震災があり厳しい状況下でも、2000年渋谷エクセルホテル東急、2001年セルリアンタワー東急ホテル、2004年 羽田エクセルホテル東急、2007年 パシフィックホテル横浜、2009年 神戸元町、博多、那覇にホテル東急ビズフォート、2010年 ザ・キャピトル東急ホテルをオープンした。2012年アベノミクス効果による円安、2013年に2東京オリンピック決定などもあり、インバウンド時代の到来で「長い冬の時代」に終わりを告げ「あさがきた」

2015年にはブランドを3つに整理、また、二子玉川エクセルホテル東急やザ・パークフロントホテル@USJをオープンした。一室単価も2007年に比べホテルブランドで1.14倍、エクセルホテルブランドで1.12倍、REIホテルブランドに1.07倍 利益水準も2015年度には、経営統合後過去最高利益となって、元気が出てきた。

東急ホテルズの社会貢献活動の紹介をいたします。

- ・グリーンコイン制度の運用
環境保護の趣旨に賛同し、アメニティ類を利用されなかったお客様にグリーンコインを改修スタンドに投入していただく。コイン回収枚数に応じ、原価分を公益財団法人オイスカに寄付、地球の緑化活動を支援。使い道としては、「子供の森」計画へ苗木約100万本を寄付、山梨県丹波山村に「東急ホテルズ・グリーンコインの森」を設置した。
- ・東日本大震災 東急グループ支援活動「子供たちに笑顔を！」

東急電鉄及び東急ホテルズを含めたグループ各社とも馴染みの深い三國清三シェフが代表を務める日本フランス料理技術組合や、日本バレーボール協会、その他有志企業とともに、東日本大震災の被災地の小学生を訪問し、同シェフによる「食育授業」、また食育の一環としてのランチ提供やスポーツなどを通して、被災地の子供たちに笑顔を取り戻してもらおうというプロジェクトです。

以上